

新潟大学 令和5年度 U-go グラント Q & A

2023 年 5 月 10 日

新潟大学 研究統括機構

■研究目的・研究計画について

Q1:【一般枠】U-go グラントの助成期間は単年ですが、研究計画は翌年度以降についても記載が求められています。具体的にどのくらいの期間を想定すればよいのでしょうか？

A1:U-go グラント「一般枠」では、助成期間終了後 3 年以内に、採択課題もしくは関連テーマで外部資金に申請することを要件としています。従いまして、助成年度以降、どのように研究を進めることで外部資金申請が実現し、採択の可能性が高まるのかが重要となります。この点を踏まえ、助成年度から 3 年以内程度を目安に、「研究目的・研究計画」をご記載ください。U-go グラントは、短期的な研究助成に留まらず、URA のサポートも活用しつつ、中長期的な研究の発展に繋がることが期待されています。

■外部資金申請計画について

Q2:【一般枠】将来的な外部資金申請において、どの程度の予算規模が求められますか？

A2:U-go グラント「一般枠」における外部資金申請については、特に、金額や種類を定めておりませんが、1 件あたりの配分総額が 1,000 万円以上の規模で計画いただくことを推奨します。審査においては、外部資金獲得の実現性と併せて、予算規模や件数が考慮されます。

■審査について

Q3:【一般枠】女性研究代表者カテゴリーの審査に関し、公募要領に記載されている「要件に該当するが採択基準に満たなかった場合」とは、どのようなケースでしょうか？

A3:仮に、女性研究代表者カテゴリーの要件に該当する課題の評点が、それ以外のボーダーラインの課題の評点よりも著しく低い場合を指します。

Q4:審査において、「新潟大学将来ビジョン 2030」等、本学の方針に沿ったものか」という項目があります。このことは、どのように審査に影響するのでしょうか？

A4:仮に、審査の観点による評価が同程度の複数の課題があった場合、考慮する点に合致する課題を採択課題候補として優先することがあります。

■その他

Q5:U-go グラントに研究代表者として申請し、別の課題に研究分担者として参加しても良いのでしょうか。その場合、参加する課題数の上限はありますか？

A5:自身が研究代表者として申請しているか否かに関わらず、研究分担者としての参加課題数は特

に上限を定めていません。ただし、審査においては、複数の課題で代表者あるいは分担者としての役割を担うことについて、エフォート管理の観点で問題がないか考慮しますので、ご注意ください。

Q6:URA に U-go グラントの申請支援を依頼することは可能ですか？

A6:URA は U-go グラントの審査に関わっており、公正性の観点から申請支援は行わない方針です。異分野の研究者の紹介(マッチング支援)や採択後の外部資金申請については、積極的に支援いたします。なお、「次世代枠」のマッチング支援については、PhD リサーチサポート室と連携して実施いたします。